|  |  |
| --- | --- |
| 仕様書名 | 課題①仕様書 |

|  |  |
| --- | --- |
| 製品名 |  |
| 機種名 |  |
| 作成日 | 2020年11月12日 |

**目 次**

[■更新履歴 3](#_Toc512949492)

[1 概要 4](#_Toc512949493)

[1.1 適用範囲 4](#_Toc512949494)

[1.2 注意事項 4](#_Toc512949495)

[2 装置構成 5](#_Toc512949496)

[2.1 構成概略図 5](#_Toc512949497)

[2.2 各部名称 5](#_Toc512949498)

[3 機能 6](#_Toc512949499)

[3.1 一覧 6](#_Toc512949500)

[4 基本動作仕様 7](#_Toc512949501)

[5 基本動作フロー 8](#_Toc512949502)

[6 装置状態 9](#_Toc512949503)

[6.1 状態一覧 9](#_Toc512949504)

[6.2 状態遷移図 9](#_Toc512949505)

[7 装置情報 10](#_Toc512949506)

[7.1 一覧 10](#_Toc512949507)

[8 エラー定義 11](#_Toc512949508)

[8.1 規則 11](#_Toc512949509)

[9 流用率 12](#_Toc512949510)

[9.1 【機能A】（流用率：XX％） 12](#_Toc512949511)

■更新履歴

| 版数 | 日時 | 内容 | 作成者 | 承認者 |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 初版 | 2020/xx/xx | 初版 | 名前を記載 |  |
| 1 | 2020/11/12 |  | トゥン |  |
|  |  |  |  |  |

#### 更新履歴

# 概要

* バイナリファイル“Sample\_jdl.jlog”からデータを読み込む、Csvファイル（カンマで区切られたファイル）を読み込み、中身を画面に表示する。
* Visual studio 2019　ProfesstionalのMFCで作成する。

## 適用範囲

本仕様書は、課題①の機能仕様について記述します。

## 注意事項

本仕様書は、機能向上の為、仕様の一部、または、すべてを変更することがある。

# APP構成

## 概略図

簡単なダイアログのイメージを作成

ダイアログのボタンなどの

説明を記載する

## 各部名称

|  |  |
| --- | --- |
| 名称 | 内容 |
| 例）実行ボタン（F5キー） | プログラムを実行します |
| 表示画面 | ファイルを開き、ファイルの中身を画面に表示 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

# 機能

装置に有する機能について、以下に記載する。

機能の一覧を記載

## 一覧

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 内容 | 流用率 |
| 例) 表示 | ファイルの中身を表示 |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

# 基本動作仕様

装置の基本動作に関する仕様について、以下に記載する。

“3.1 一覧”に記入した機能について、詳細な仕様を記載

例）CSVファイルを開き、ファイルの中身を画面に表示する

# 基本動作フロー

装置の基本動作フローを以下に記載する。

フローチャートを作成する

# 装置状態

## 状態一覧

装置の状態一覧を以下に記載する。

## 状態遷移図

装置の状態遷移図を以下に記載する。

# 装置情報

装置固有の情報を以下に記載する。

## 一覧

|  |  |
| --- | --- |
| **項目** | **内容** |
| **シリアル番号** | 製品シリアル番号 |
| **バージョン情報** |  |
| **センサー調整結果** |  |
| **操作ログ情報** |  |
| **エラー操作ログ情報** |  |
| **センサー調整情報** |  |
|  |  |

# エラー定義

## 規則

装置で発生するエラーコードの表記規則を以下に規定する。



|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 大分類 | 中分類 | 詳細 | エラー内容 |
| 0 | **0** | **0001** |  |
|  |  |  |  |

エラーコードとエラー内容を記載

# 流用率

流用する機能の、流用元の機種、作成者、機能概要、並びに、新規設計箇所を明記する。

## 【機能A】（流用率：XX％）

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 内容 |
| 流用元機種 |  |
| 作成者 |  |
| 流用機能 |  |
| 新規設計 |  |
| 特記事項 |  |
| 市場実績 | あり/なし |
|  |  |
|  |  |

－以下余白－